

12月の園だより

2020年11月26日
名古屋柳城短期大学附属豊田幼稚園



コロナの第3波というのか、これまで以上に気を引き締めなければならぬ状況になってきました。クリスマスシーズンを迎え、本園ではアドベントをはじめとする行事が続きますが、今後の状況次第では、中止などの措置を取らなければならないと危惧しています。

12月の主題聖句は「学者たちはその星を見て喜びにあふれた」です。

「彼らが王の言葉を聞いて出かけると、東方で見た星が先だつて進み、ついに幼子のいる場所の上で止まった。」(マタイ2:9・10) これは、今までとは違う異なる新たな方法で、導かれたということかもしれません。神の導きは、初めからすべてが明らかにされるわけではなく、その時々「時宜にかなった」(ヘブライ4:16)仕方で与えられるものです。「学者たちはその星を見て喜びにあふれた」のは、星の背後に神の導きを見たからです。

今年は、どの園でも例年とは異なる形でクリスマスをお祝いすることでしょう。しかし、「いつもよりさみしいな」と思うのではなく、今年だからこそ見えてくる新たな星を見出して喜びましょう。

小さいころから、星とか宇宙とかにあこがれと疑問を持っていました。地球と同じような星があるのだろうか、地球以外に生物はあるのだろうか、今もなぞだらけです。冬になるとなぜか、星がよく見えます。外は寒いのですが、こんなときこそ、夜空を眺めてみてはいかがでしょうか。喜びを運んでくれる星に出会うかもしれません。

12月のテーマである「うれしいね」「喜びにあふれて」をみんなで感じ取りたいものです。クリスマスの意味を考え、みんなで喜びを分かち合うそんなひとときをつくっていきたいですね。



12月のテーマ	月のねがい	
うれしいね	0歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス喜び、うれしい気持ちを感じ合う。 ・寒い冬を健康に過ごす。 ・絵本を読んでもらったり、クリスマスのうたや手あそびを楽しみながら繰り返す。
	1・2歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・イエスさまのお誕生を楽しみに待ち、祝う。 ・クリスマスの雰囲気を楽しみ、絵本やさんびかに親しむ。 ・まわりの人と思いを共有する経験をする。
喜びにあふれて	3歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマスの意味を知り、友だちと心を通わせ礼拝し、イエスさまの誕生を祝う。 ・喜んで賛美したり踊ったりして心を弾ませる。 ・興味あることにじっくりと取り組み、うれしさを感じる。
	4・5歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマスの意味を知り、愛されていることの喜びの中礼拝する。 ・クリスマスの喜びを分かち合うために自分たちにできることを考える。 ・寒さの中でも、身体を動かすことを仲間と一緒に楽しむ。
聖句	学者たちはその星を見て喜びにあふれた。(マタイによる福音書2章10節)	

12月の予定

マークの説明…T=体操

日	月	火	水	木	金	土
		1 T年長	2 T年中・年少	3 誕生会 (12月生れ)	4 アドベント③	5
6	7	8	9 アドベント④	10 クリスマス リハーサルB	11 クリスマス リハーサルA	12
13	14	15	16	17 クリスマス 祝会A	18 クリスマス 祝会B	19 年長キャロリング (豊田松坂屋)
20	21	22	23 終業式 (1日保育)	24	25	26
冬季保育(2・3号のみ)						
27	28 冬季保育(2・3号のみ)	29	30	31		

裏面もご覧ください